

令和5年度

愛知学院大学薬学部 生涯教育講座

第3回 小児の発達障がい

日時：令和6年2月25日（日） 10時～12時

場所：愛知学院大学楠元キャンパス薬学部棟201講義室

参加費：1000円

（在校生無料、卒業生は同窓会の補助があります）

卒業生に限らず、どなたでもご参加いただけます。



講演内容

「発達に困難がある子どもの見方と関わり方」

講師 愛知学院大学心理学部 心理学科 教授 八田純子 先生

「発達障害と薬物療法」

講師 愛知県医療療育総合センター中央病院 子どものこころ科 部長 吉川徹 先生

日本での子ども人口が減少する中、発達障がいと診断される子どもは増え続けています。2006年には7,000人余りだった発達障害の児童数は、2019年には7万人を超えたと言われており、それに伴い、子どもへの向精神薬の処方も増加しています。そのような子供たちに対し、薬剤師として、また親としてどのようなサポートが出来るのでしょうか。身近となった小児の発達障がいについて、分類や特性に関する基礎的な知識から、診断や薬物療法について学びましょう。

日本薬剤師研修センター「研修認定」、「小児認定」として1単位申請予定



← 参加申込はこちら

(<https://forms.gle/KpRVnVYmMptSNWqU7>)

主催：愛知学院大学薬学部生涯教育委員会
共催：愛知学院大学薬学部社会連携活動推進委員会
愛知学院大学薬学部同窓会